



評価のポイント

CL-1.看護実践能力：ケアする力

【22-1】身体拘束・解除の判断、身体拘束の回避方法

1. 皆さんが経験した事例で、「身体拘束が回避できたかもしれない」と思われる事例をあげてみてください。

皆さんが経験した事例で、「身体拘束が回避できたかもしれない」と思われる事例をあげて欲しい。

ベッドから起き上がり、転落の危険があったため新たに拘束を行ったが、患者は時間を確認しただけの事例

CVカテーテルの固定テープを剥がす動作がみられたため身体拘束を行ったが、テープが痒かっただけであった事例等

2. 身体拘束回避のために、必要な事はなんですか？

- ・患者の視点に立ち、患者なりの行動理由があると考え、アセスメントし介入する。
- ・必要な基本的ケアの充足を図る。
- ・チームでディスカッションし良い方向にもっていく。
- ・考える事を習慣化し「本当に必要なのか？」と考える。